

dTpa ワクチン（ジフテリア・破傷風・百日咳の混合ワクチン）接種



保護者向け資料

オーストラリア政府は、全国予防接種プログラム（NIP）の下で、一部のワクチンを無料で提供しています。

Q. ジフテリア・破傷風・百日咳とは何ですか？

ジフテリアは細菌感染症で、感染力が強く、呼吸困難、皮膚のただれ、心筋や神経の炎症を引き起こすことがあります。

破傷風は細菌によって引き起こされる危険な病気です。それは神経に影響を及ぼし、痛みを伴う筋肉痙攣、開口障害、さらには肺炎や骨折（筋肉痙攣による）などの合併症を引き起こす可能性があります。

百日咳は、激しい咳と呼吸困難を引き起こす細菌感染症です。乳児にとっては、命に関わる場合があります。年齢が上の子供や大人の場合、咳が数か月続くことがあります。

Q. これらの病気はどのように広がりますか？

ジフテリアは、咳やくしゃみ、または感染者の口、鼻、皮膚からの分泌物との接触によって広がります。

破傷風は、土壌に存在する細菌によって引き起こされます。それは、土壌、ほこり、肥料などに汚染された、切り傷、擦り傷、または傷口から体内に入ります。

百日咳は、咳やくしゃみの飛沫によって感染します。治療を受けていない場合、咳が始まってから最大3週間にわたり、他人に感染させる可能性があります。

Q. ワクチンはどのように作用しますか？

ワクチンは、免疫系が感染症と戦うのを助けます。予防接種を受けた人がこれらの感染症に接触した場合、免疫系がより効果的に対処できるため、その発症を予防したり、症状を軽減することができます。

Q. このワクチンはどの程度効果的ですか？

このワクチンはジフテリアと破傷風の予防に非常に効果的で、百日咳に対しては約80%の予防効果があります。

Q. 子供は何回の接種が必要ですか？

お子さんが3回の接種を完了している場合、12～13歳の時に **dTpa ワクチン**の追加接種を1回受ける必要があります。これにより、若年成人期まで免疫が維持されます。

お子さんがジフテリア、破傷風、百日咳のワクチンを一度も受けたことがない場合、ジフテリア・破傷風混合ワクチンを3回接種する必要があります。そのうち少なくとも1回は、百日咳のワクチンも含む必要があり、接種間隔は少なくとも4週間あける必要があります。

Q. 誰がこのワクチン接種を受けるべきですか？

すべての10代の若者は、ジフテリア、破傷風、百日咳を予防するために、**dTpa ワクチン**を1回接種するべきです。

この追加接種は、幼少期のワクチン接種に引き続き、免疫を強く保つために重要です。お子さんが以前にジフテリア・破傷風ワクチンを接種している場合、百日咳に対する免疫を追加するために、dTpa ワクチンを受けることができます。

Q. このワクチン接種を受けるべきでないのは、どのような人ですか？

次に該当する人には、このワクチンを投与しないでください。

- 以前にこのワクチンを接種した時、重度のアレルギー反応（アナフィラキシー）を起こしたことがある
- ワクチンの成分に対して、重度のアレルギー反応を起こしたことがある

Q. 妊娠中に、このワクチンの接種を受けてもいいですか？

はい。妊娠中の方は、すべての妊娠において、妊娠20～32週の間にはワクチンを接種すべきです。これにより生後数か月間、赤ちゃんを守ることができます。

学校やインテンシブ・イングリッシュ・センター（IEC）でワクチン接種を受けない場合は、代わりにGP（一般医）や薬局でワクチン接種を受ける必要があります。ワクチン接種の日には、看護師が女性の学生に対して妊娠しているか、または妊娠の可能性があるかを尋ねます。もし学生が「はい」と答えた場合、ワクチンは接種されません。そのような学生には、親や医師に相談することが勧められ、サポートサービスの連絡先が提供されます。

Q. ワクチンはどれくらい安全ですか？

オーストラリアのワクチンは非常に安全です。薬品・医薬品行政局（TGA）から承認を得る前に、安全性に関する厳しい検査を通過する必要があります。使用開始後も、TGA がワクチンの安全性を監視しています。

Q. このワクチンには何が含まれていますか？

このワクチンには以下が微量含まれています。

- 水酸化アルミニウムおよびリン酸アルミニウム
- ホルムアルデヒド
- ポリソルベート 80
- グリシン

製造工程において、牛由来の材料も使用されています。

Q. このワクチンにはどのような副反応がありますか？

よく見られる軽度の副反応には、次のような症状が含まれます。

- 接種部位の赤み、腫れ、痛み
- 発熱

重篤な副反応は非常にまれです。

詳細については、health.nsw.gov.au/schoolvaccination で消費者向け医薬品情報（CMI）をご確認ください。副反応について心配な場合は、かかりつけの医師にご相談ください。

Q. アナフィラキシーとは何ですか？

アナフィラキシーは非常にまれですが、重度のアレルギー反応です。素早く対処しなければ、意識を失ったり、死に至る場合もあります。ワクチン接種を行う医療従事者は、アナフィラキシーに対処するための訓練を受けています。

Q. 以前のワクチン接種で副反応があった場合は、どうすべきですか？

以前のワクチン接種で、急性かつ重度のアレルギー反応がなかった限り、dTpa ワクチンを安全に接種することができます。

Q. 誰が同意を与えることができますか？そして、同意は撤回できますか？

18 歳未満の学生については、親または保護者の同意が必要です。18 歳以上の学生は、自分で同意書に署名することができます。

同意はいつでも撤回することが可能で、学校に書面で通知するか、電話で連絡することで手続きできます。

Q. 子供がもう少し成長するまで待ったらどうなりますか？

dTpa ワクチンは、インテンシブ・イングリッシュ・センター（IEC）または 7 年生に在籍中に、署名済みの同意書を提出した場合にのみ、学校で提供されます。接種を遅らせる場合は、GP（一般医）や薬局でワクチン接種を手配する必要があります。

Q. もし子供が病気や欠席のためにワクチンを受けられなかった場合、どうすればよいですか？

お子さんが学校でのワクチン接種を受けられなかった場合は、できるだけ早くキャッチアップ接種を手配してください。一部の学校では、キャッチアップ接種のクリニックを提供しています。そうでない場合は、GP（一般医）または薬剤師にワクチン接種を完了してもらうための書類を学校が提供します。

Q. 子供の予防接種記録は、どうしたら取得できますか？

お子さんの予防接種記録は、オーストラリア予防接種登録簿（AIR）に追加されます。

保護者は、お子さんが 14 歳になるまで、予防接種の履歴証明書を請求することができます。14 歳以上の学生は、自分自身で予防接種記録を請求することができます。以下の方法で入手することが可能です。

- **メディケアのオンラインアカウントから入手する (my.gov.au)**
- **Medicare Express Plus アプリを利用する (servicesaustralia.gov.au/express-plus-mobile-apps)**
- **AIR 一般問い合わせ窓口**に電話する (1800 653 809)

Q. 子供の情報はどのように取り扱われますか？

同意書に記載された情報はプライバシーとして保護され、法律で守られています。お子さんの情報は NSW 州保健省の予防接種登録簿に追加され、AIR にリンクされるため、MyGov で閲覧が可能です。

Q. 学校での予防接種について、どこで詳細な情報を得られますか？

詳細は以下からご確認いただけます。

- **NSW 州保健省のウェブサイト (health.nsw.gov.au/schoolvaccination)**
- **最寄りの公衆衛生課**に電話 (1300 066 055)

次のステップ

- お子さんにジフテリア、破傷風、百日咳のワクチン接種を希望される場合は、本同意書にご記入の上、ご署名ください。その同意書をお子さんに持たせて、学校に提出してください。
- お子さんにワクチンを受けさせたくない場合は、同意を提供しないでください。

dTpa ワクチン（ジフテリア・破傷風・百日咳の混合ワクチン）接種

2024 年 10 月 © NSW 州保健省 SHPN (HP NSW) 240751-1.



B 型肝炎ワクチン

保護者向け資料

オーストラリア政府は、全国予防接種プログラム（NIP）の下で、一部のワクチンを無料で提供しています。

Q. B 型肝炎とは何ですか？

B 型肝炎は、発熱、黄疸、体調不良を引き起こす可能性のあるウイルスです。それは、肝臓の損傷（肝硬変）または肝臓がんを引き起こす場合があります。一部の人は、自分が B 型肝炎に感染していることに気づかず、他の人に感染を広げる可能性があります。

Q. B 型肝炎ウイルスはどのように感染しますか？

B 型肝炎ウイルスは以下の方法で感染します。

- 出産（感染した母親から赤ちゃんへの母子感染）
- 開いた傷口や潰瘍との接触
- 危険な性交渉
- 針刺し事故
- 不衛生な器具を使ったタトゥーやピアスの施術
- 針の共有

Q. ワクチンはどのように作用しますか？

ワクチンは、免疫系が感染症と戦うのを助けます。予防接種を受けた人がこれらの感染症に接触した場合、免疫系がより効果的に対処できるため、その発症を予防したり、症状を軽減することができます。

Q. B 型肝炎のワクチンの効果はどの程度ですか？

B 型肝炎のワクチンは、ウイルスの感染予防に非常に効果的です。

Q. 何回の接種が必要ですか？

- 10 歳から 19 歳の子供や若者は、子供用のワクチンを 3 回接種する必要があります。
- もしくは、11 歳から 15 歳の子供や若者で、乳児期や幼少期にワクチンを接種していない場合は、大人用のワクチンを 2 回接種することができます。

Q. 誰がこのワクチン接種を受けるべきですか？

B 型肝炎ワクチンの完全接種を済ませていないすべての子供や若者が、ワクチン接種を受けるべきです。

Q. このワクチン接種を受けるべきでないのは、どのような人ですか？

次に該当する人には、このワクチンを投与しないでください。

- 以前にこのワクチンを接種した時、またはワクチンの成分に対して、重度のアレルギー反応（アナフィラキシー）を起こしたことがある人
- 妊娠している人

Q. ワクチンはどれくらい安全ですか？

オーストラリアのワクチンは非常に安全です。薬品・医薬品行政局（TGA）から承認を得る前に、安全性に関する厳しい検査を通過する必要があります。使用開始後も、TGA がワクチンの安全性を監視しています。

Q. B 型肝炎のワクチンには何が含まれていますか？

このワクチンには以下の成分が含まれています。

- ワクチンの作用を促進する水酸化アルミニウム
- 酵母タンパク質（含まれている場合がある）
- 牛由来の材料（含まれている場合がある）

Q. このワクチンにはどのような副反応がありますか？

副反応は通常軽度で、次のような症状が現れる可能性があります。

- 接種部位に痛み、発赤、または腫れ

重篤な副反応は非常にまれです。

詳細については、health.nsw.gov.au/schoolvaccination で消費者向け医薬品情報（CMI）をご確認ください。副反応について心配な場合は、かかりつけの医師にご相談ください。

Q. アナフィラキシーとは何ですか？

アナフィラキシーは非常に稀ですが、重度のアレルギー反応です。素早く対処しなければ、意識を失ったり、死に至る場合もあります。ワクチン接種を行う医療従事者は、アナフィラキシーに対処するための訓練を受けています。

Q. 予防接種の記録がない場合や、子供がワクチン接種を受けたかどうか覚えていない場合はどうすればよいですか？

お子さんは、安全に B 型肝炎ワクチンを再度接種することができます。

Q. 妊娠中の学生はワクチン接種を受けられますか？

いいえ、妊娠中の学生はワクチンを受けるべきではありません。

ワクチン接種の日には、看護師が女性の学生に対して妊娠しているか、または妊娠の可能性があるかを尋ねます。もし学生が「はい」と答えた場合、ワクチンは接種されません。そのような学生には、親や医師に相談することが勧められ、サポートサービスの連絡先が提供されます。

Q. 誰が同意を与えることができますか？そして、同意は撤回できますか？

18 歳未満の学生については、親または保護者の同意が必要です。18 歳以上の学生は、自分で同意書に署名することができます。

同意はいつでも撤回することが可能で、学校に書面で通知するか、電話で連絡することで手続きできます。

Q. もし子供が病気や欠席のためにワクチンを受けられなかった場合、どうすればよいですか？

お子さんが学校でのワクチン接種を受けられなかった場合は、できるだけ早くキャッチアップ接種を手配してください。一部の学校では、キャッチアップ接種のクリニックを提供しています。そうでない場合は、GP（一般医）または薬剤師にワクチン接種を完了してもらうための書類を学校が提供します。

Q. 子供の予防接種記録は、どうしたら取得できますか？

お子さんの予防接種記録は、オーストラリア予防接種登録簿（AIR）に追加されます。

保護者は、お子さんが 14 歳になるまで、予防接種の履歴証明書を請求することができます。14 歳以上の学生は、自分自身で予防接種記録を請求することができます。以下の方法で入手することが可能です。

- **メディケアのオンラインアカウントから入手する (my.gov.au)**
- **Medicare Express Plus アプリを利用する (servicesaustralia.gov.au/express-plus-mobile-apps)**
- **AIR 一般問い合わせ窓口**に電話する (1800 653 809)

Q. 子供の情報はどのように取り扱われますか？

同意書に記載された情報はプライバシーとして保護され、法律で守られています。お子さんの情報は NSW 州保健省の予防接種登録簿に追加され、AIR にリンクされるため、MyGov で閲覧が可能です。

Q. 学校での予防接種について、どこで詳細な情報を得られますか？

詳細は以下からご確認いただけます。

- **NSW 州保健省のウェブサイト (health.nsw.gov.au/schoolvaccination)**
- **最寄りの公衆衛生課**に電話 (1300 066 055)

次のステップ

- お子さんに B 型肝炎ワクチン接種を希望される場合は、同意書にご記入の上、ご署名ください。その同意書をお子さんに持たせて、学校に提出してください。
- お子さんにワクチンを受けさせたくない場合は、同意を提供しないでください。

ヒトパピローマウイルス (HPV) ワクチン接種



保護者向け資料

オーストラリア政府は、全国予防接種プログラム (NIP) の下で、一部のワクチンを無料で提供しています。

Q. HPVとは何ですか？どのように感染が広がりますか？

HPV (ヒトパピローマウイルス) は、一般的なウイルスで、男性と女性の両方に影響を与えます。それは、ウイルスを持っている人との性行為中に、性器接触によって広がります。ウイルスは、皮膚の小さな傷から体内に侵入し、血液や他の体液を通じて感染することはありません。コンドームは性器の皮膚全体を覆わないため、その保護力は限られています。

HPV のすべての型が症状を引き起こすわけではありません。HPV に感染している多くの人は、自分が感染していることに気づいていません。

一部の HPV 型は、体のさまざまな部分、特に性器 (外陰部、膣、子宮頸部、陰茎、陰囊、肛門、会陰) にいぼを引き起こします。普通いぼは痛みませんが、かゆみや不快感を感じる場合があります。これらの型は、がんを引き起こすことがないため、「低リスク」とみなされます。

その他の「高リスク」とみなされる HPV 型は、異常な細胞の増殖につながる可能性があります。これらの細胞は、治療を受けないと、がんに進行することがあります。

高リスクな HPV 型は以下の原因となります。

- ほぼすべての子宮頸がん
- 90%の肛門がん
- 78%の膣がん
- 60%の喉のがん
- 25%の外陰がん
- 50%の陰茎がん

男性にワクチン接種を行うことで、男性特有のがんやいぼを予防でき、女性の子宮頸がん予防にも役立ちます。

Q. ワクチンはどのように作用しますか？

ワクチンは、免疫系が感染症と戦うのを助けます。予防接種を受けた人がこれらの感染症に接触した場合、免疫系がより効果的に対処できるため、その発症を予防したり、症状を軽減することができます。

Q. どのワクチンが使用されますか？

9種類の HPV(6、11、16、18、31、33、45、52、58) を予防する HPV ワクチンが使われます。

Q. HPV ワクチンの接種は何回受ける必要がありますか？

研究によると、HPV ワクチンの予防効果は、接種回数が1回でも2回でも変わらないことが分かっています。これに基づき、オーストラリアでは現在、1回接種のスケジュールが採用されています。

免疫系が弱い一部の若者は、3回の接種が必要です。2回目の接種は最初の接種から2ヶ月後に、3回目は2回目の接種から4ヶ月後に受ける必要があります。

免疫系が弱い人には、次に該当する人が含まれます。

- 免疫系障害
- HIV 感染
- がん
- 臓器移植
- 自己免疫疾患
- 強力な免疫抑制療法 (脾臓の問題を除く)

子供がすでに1回接種を受けている場合は、どうすればいいですか？

お子さんがすでに1回接種を受けている場合、2回目は必要ありません。ワクチン接種は完了しています。

ワクチン接種を受けた女性でも、定期的な子宮頸がん検診 (以前のパップスミア) は必要です。HPV ワクチンは、すべての HPV 型に対して予防効果があるわけではありません。25歳以上の女性は、ワクチン接種を受けていても、5年に一度、子宮頸がん検診を受けるべきです。

Q. 誰が HPV ワクチンの接種を受けるべきですか？

すべての7年生の学生または12歳以上の子供は、HPV ワクチンを1回受けるべきです。

Q. HPV ワクチン接種を受けるべきでないのは、どのような人ですか？

次に該当する人には、HPV ワクチンを投与しないでください。

- 妊娠している、あるいはその可能性がある
- 以前に HPV ワクチンを接種した時、またはこのワクチンの成分に対して、重度のアレルギー反応（アナフィラキシー）を起こしたことがある
- 酵母アレルギーがある

Q. HPV ワクチンの効果はどの程度ですか？

HPV ワクチンは、女性の子宮頸癌の 90% 以上を引き起こす高リスクの HPV 型を予防します。また、男性特有のがんを引き起こす他の HPV 型に対しても予防効果があります。

研究によると、ワクチンは接種後 10 年以上経過した後も、ほぼ 100% の予防効果があることが分かっています。ワクチン接種プログラムの導入以来、次の結果が見られています。

- ワクチンを受けた年齢層は、高度異形成の子宮頸部異常が 50% 減少
- 青少年（21 歳未満）の陰部イボの発生率が 90% 減少

子宮頸がんは 10 年以上かけて進行するため、このワクチンが子宮頸がん発症率低下に与える効果が完全に明らかになるまでは、時間を要します。子宮頸がんの発症率は、1991 年に開始された全国子宮頸がん検診プログラムと、2007 年に開始された HPV ワクチンプログラムのおかげで、すでに大幅に減少しています。

Q. HPV ワクチンには何が含まれていますか？

HPV ワクチンには、酵母、アルミニウムアジュバント、塩化ナトリウム、L-ヒスチジン、ポリソルベート、ホウ酸ナトリウムが含まれています。これらは、ワクチンの作用促進や保存を助けるために、微量含まれています。

Q. ワクチンはどれくらい安全ですか？

オーストラリアで使用されているワクチンは安全です。薬品・医薬品行政局（TGA）から承認を得る前に、安全性に関する厳しい検査を通過する必要があります。使用開始後も、TGA がワクチンの安全性を監視しています。

Q. HPV ワクチンにはどのような副反応がありますか？

副反応は一般的に軽度で、接種部位に痛み、腫れ、または赤みが見られることがあります。これらは通常、数日以内に消失します。重篤な副反応は非常にまれです。

副反応の詳細については、health.nsw.gov.au/schoolvaccination で、消費者向け医薬品情報 (CMI) をご確認ください。

副反応について心配な場合は、かかりつけの医師にご相談ください。最寄りの公衆衛生課に副反応について報告することも可能です。

Q. アナフィラキシーとは何ですか？

アナフィラキシーは重度のアレルギー反応で、素早く対処しなければ、意識を失ったり、死に至る場合があります。これが、ワクチン接種後に発生するのは非常に稀です。ワクチン接種を行う医療従事者は、アナフィラキシーに対処するための訓練を受けています。

Q. 子供がもう少し成長するまで待ったらどうなりますか？

HPV ワクチンは、子供が初めて性交渉を経験する前に接種するのが最も効果的です。ワクチンは、お子さんが学校に在籍している間に、保護者が署名した同意書を提出した場合にのみ、学校で接種することができます。もし接種を遅らせる場合は、GP（一般医）や薬剤師とワクチン接種の手配をする必要があります。

Q. 娘は子宮頸部検診を受ける必要がありますか？

はい。ワクチン接種を受けた女性でも、定期的な子宮頸がん検診（以前のパップスミア）は必要です。HPV ワクチンは、子宮頸がんを引き起こす可能性のあるすべての HPV 型を予防することはできません。

性行為を経験した 25 歳以上の女性は、ワクチン接種を受けていても、5 年ごとに子宮頸部検診を受けるべきです。

Q. 誰がワクチン接種の同意を与えられますか？同意を撤回することは可能ですか？

18 歳未満の学生については、親または保護者の同意が必要です。18 歳以上の学生は、「保護者・後見人」の欄に記入して署名することで、自分自身で同意を与えることができます。

同意はいつでも撤回することが可能です。学校に書面で通知するか、電話連絡にてお知らせください。

Q. 妊娠中の学生は HPV ワクチンを接種すべきですか？

いいえ。妊娠中の学生、または妊娠している可能性がある学生は、このワクチンを受けるべきではありません。

ワクチン接種の日に、看護師が女性の学生に対して妊娠しているか、または妊娠の可能性があるかを尋ねます。もし学生が「はい」と答えた場合、ワクチンは接種されません。そのような学生には、保護者や医師と相談することが勧められます。そして、サポートサービスの連絡先も提供されます。

Q. もし子供が病気や欠席のためにワクチンを受けられなかった場合、どうすればよいですか？

お子さんが学校でワクチン接種を受けられなかった場合は、できるだけ早くキャッチアップ接種を手配してください。一部の学校では、キャッチアップ接種のクリニックを提供しています。もしそうでない場合は、GP（一般医）や薬剤師に連絡して、ワクチン接種の手配をしてください。

Q. 子供の予防接種記録は、どうしたら取得できますか？

お子さんの予防接種記録は、オーストラリア予防接種登録簿（AIR）に追加されます。

お子さんが 14 歳未満の場合、保護者が予防接種の履歴証明書を請求することができます。14 歳以上の学生は、自分自身で予防接種記録を請求することができます。以下の方法で入手することが可能です。

- **メディケアのオンラインアカウントから入手する (my.gov.au)**
- **Medicare Express Plus アプリを利用する (servicesaustralia.gov.au/express-plus-medicare-mobile-app)**
- **AIR 一般問い合わせ窓口**に電話する (1800 653 809)

Q. 子供の情報はどのように取り扱われますか？

同意書に記載された情報は、NSW 州法および連邦法の下でプライバシーが保護されます。その情報は、NSW 州保健省の予防接種登録簿、およびオーストラリア予防接種登録簿（AIR）に追加されます。

女子学生の場合、同意書に署名することで、お子さんのワクチン接種記録が将来的に国の子宮頸がん検診プログラムの登録簿にリンクされることに同意したことになります。

Q. 学校での予防接種について、どこで詳細な情報を得られますか？

詳細は以下からご確認いただけます。

- **NSW 州保健省のウェブサイト (health.nsw.gov.au/schoolvaccination)**
- **最寄りの公衆衛生課**に電話 (1300 066 055)

次のステップ

- お子さんの HPV ワクチン接種を希望される場合は、同意書にご記入の上、ご署名ください。その同意書をお子さんに持たせて、学校に提出してください。
- お子さんにワクチンを受けさせたくない場合は、同意を提供しないでください。

ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチン接種 保護者向け資料

2024年10月 © NSW 州保健省 SHPN (HP NSW) 240753-1.



ヒトパピローマウイルス (HPV) ワクチン接種の同意書

保護者または後見人の方がご記入ください。黒または青のペンを使用し、**大文字**でご記入ください。

1. 学生の詳細情報

姓

名

生年月日

 / /

性別

 男性 女性 不確定 / 中性 / 不特定

学年

学校の名前

メディケア番号

メディケアカード上のお子さんの名前の横にある番号

2. 先住民に該当するかどうか

 いいえ はい、アボリジニです はい、トレス海峡諸島民です はい、アボリジニであり、トレス海峡諸島民族でもあります。

3. 保護者 (親権者または後見人) の詳細

私は、ヒトパピローマウイルス (HPV) ワクチンの利点、および、起こりうる副反応に関して提供された情報を読み、それを理解しました。

私は、上記に名前が記入されている私の子供が、ヒトパピローマウイルス (HPV) ワクチンの接種を1回受けることに同意し、将来的に国の子宮頸がんスクリーニングプログラム登録簿とリンクするために、私の子供の健康情報を開示することに同意します。

保護者または後見人の名前 (例: JOHN SMITH)

ご自宅の住所 (例: 5 SMITH LANE)

サバーブ名

郵便番号

携帯電話番号

予備の電話番号 (市外局番を含む 例: 02)

保護者または後見人の署名

日付

 / /

ワクチン接種後に行うべきこと

- 後日、この情報の提供を求められる場合がありますので、この予防接種記録を保管しておいてください。
- お子さんの予防接種に関する情報は、オーストラリア予防接種登録簿 (AIR) に自動的にアップロードされます。ワクチンを接種した日付をかかりつけの医師に知らせると良いでしょう。

注射部位に局所的な反応が現れた場合の対処法

- 注射部位が痛い場合は、冷たい湿った布を当てて痛みを和らげてください。
- 痛み止めとして、パラセタモールを服用してください。
- 水分を多めに摂取してください。

お子さんに副反応が出て心配な場合は、かかりつけの医師に連絡してください。



ACWY 型髄膜炎菌ワクチン接種

保護者向け資料

オーストラリア政府は、全国予防接種プログラム（NIP）の下で、一部のワクチンを無料で提供しています。

Q. 髄膜炎菌感染症とは何ですか？

髄膜炎菌感染症は、まれではありますが、深刻な感染症です。これは一般的に、髄膜炎（脳および脊髄の炎症）や敗血症を引き起こします。

以下を含む症状が現れる可能性があります。

- 突然の発熱
- 頭痛
- 首の硬直
- 関節の痛み
- 赤紫色の発疹やあざ
- 光過敏
- 吐き気や嘔吐

適切な抗生物質治療を受けても、最大 10% の髄膜炎菌感染症は致命的となる可能性があります。生存者には長期的な後遺症が残ることがあります。

Q. 髄膜炎菌感染症はどのように感染が広がりますか？

髄膜炎菌は、鼻から喉の唾液を通じて人から人に感染します。通常、健康保菌者と長時間密接に接触することによって感染します。「密接で長時間の接触」の例としては、同じ家庭で生活することや、ディープキスをする事が挙げられます。髄膜炎菌は感染しにくく、体外で長時間生存することはありません。

Q. ワクチンはどのように作用しますか？

ワクチンは、免疫系が感染症と戦うのを助けます。予防接種を受けた人がこれらの感染症に接触した場合、免疫系がより効果的に対処できるため、その発症を予防したり、症状を軽減することができます。

Q. ACWY 型髄膜炎菌ワクチンの効果はどの程度ですか？

ACWY 型髄膜炎菌ワクチンの接種を 1 回受ければ、4 種類（A、C、W、Y 型）の髄膜炎菌感染症の予防にとっても効果的です。ただし、このワクチンは B 型髄膜炎菌を原因とする髄膜炎菌感染症の予防にはなりません。

Q. 誰がこのワクチン接種を受けるべきですか？

セカンダリースクールの 10 年生や 15 ～ 19 歳の学生はすべて、A、C、W、Y 型の髄膜炎菌感染を予防するために、このワクチンを接種すべきです。

Q. このワクチン接種を受けるべきでないのは、どのような人ですか？

次に該当する人には、ACWY 型髄膜炎菌ワクチンを投与しないでください。

- 妊娠している、あるいはその可能性がある
- 以前、髄膜炎菌ワクチンを接種した際に、アナフィラキシーを起こしたことがある
- いずれかのワクチンの添加物に対して、アナフィラキシーを起こしたことがある
- 破傷風トキソイドに対して過敏性があることが分かっている

Q. アナフィラキシーとは何ですか？

アナフィラキシーは重度のアレルギー反応で、素早く対処しなければ、意識を失ったり、死に至る場合もあります。ワクチン接種後に起こることは非常にまれです。ワクチン接種を行う医療従事者は、アナフィラキシーに対処するための訓練を受けています。

Q. ワクチンはどれくらい安全ですか？

オーストラリアのワクチンは非常に安全です。薬品・医薬品行政局（TGA）から承認を得る前に、安全性に関する厳しい検査を通過する必要があります。使用開始後も、TGA がワクチンの安全性を監視しています。

Q. ACWY 型髄膜炎菌ワクチンには何が含まれていますか？

このワクチンには、トロメタモール、スクロース、塩化ナトリウム、酢酸ナトリウム、注射用水が含まれている場合があります。これらの成分は、ワクチンの作用促進や保存を助けるために、微量含まれています。

Q. 私の子供は ACWY 型髄膜炎菌ワクチンをすでに受けていませんか？ また接種を受けても安全ですか？

ACWY 型髄膜炎菌ワクチンは、2018 年 7 月以降、12 か月齢の子供に提供されています。お子さんは、以前に C 型髄膜炎菌ワクチンを接種している可能性があります。そのワクチンは、C 型髄膜炎菌に対してのみ予防効果があります。

一部の国では、青少年に対して追加接種（ブースター接種）が推奨されています。この ACWY 型ワクチンは、髄膜炎菌 C 型に加え、A 型、W 型、Y 型に対しても予防効果があります。

特定の疾患（脾臓摘出や免疫不全）のある若者は、すでにこのワクチンを接種しているかもしれません。その場合は、お子さんが追加接種を必要とするかどうか、かかりつけの医師や専門医にご確認ください。

Q.他にどのような人がこのワクチンを接種すべきですか？

このワクチンは、以下の方に推奨されています。

- 髄膜炎菌感染症のリスクが高い地域（例：ハッジ巡礼など）へ渡航する人
- 微生物研究所の従業員などの一定の職業についている人
- 脾臓摘出手術を受けた人など特定の疾患をもつ人

Q. ACWY 型髄膜炎菌ワクチンにはどのような副反応がありますか？

一般的に副反応は軽度です。副反応は以下を含みます。

- 発熱
- 頭痛
- めまい
- 接種部位に痛み、発赤、または腫れ

これらの副反応は通常、2～3日以内に消失します。重篤な副反応は非常にまれです。

副反応の詳細については、health.nsw.gov.au/schoolvaccinationで、消費者向け医薬品情報(CMI)をご確認ください。

副反応について心配な場合は、かかりつけの医師にご相談ください。また、懸念があれば最寄りの公衆衛生課に報告することも可能です。

Q. 子供の予防接種記録は、どうしたら取得できますか？

お子さんの予防接種記録は、オーストラリア予防接種登録簿(AIR)に追加されます。

お子さんが14歳になるまでは、保護者が予防接種記録のコピーを取得できます。14歳以上の学生は、自分でその記録を取得することができます。以下の方法で入手することが可能です。

- **メディケアのオンラインアカウントから入手する**
(my.gov.au)
- **Medicare Express Plus アプリを利用する**
(servicesaustralia.gov.au/express-plus-mobile-apps)
- **AIR 一般問い合わせ窓口**に電話する (1800 653 809)

Q. 誰がワクチン接種の同意を与えられますか？そして、同意を撤回することは可能ですか？

18歳未満の学生については、親または保護者の同意が必要です。18歳以上の学生は、自分で同意書に署名することができます。同意書の「保護者・後見人」の欄に記入し、署名してください。

同意はいつでも撤回することが可能です。学校に書面で通知するか、電話連絡にてお知らせください。

Q. 妊娠中の学生はこのワクチンを接種できますか？

いいえ。妊娠中の学生、または妊娠している可能性がある学生は、このワクチンを受けるべきではありません。

ワクチン接種の日に、看護師が女性の学生に対して妊娠しているか、または妊娠の可能性があるかを尋ねます。もし学生が「はい」と答えた場合、ワクチンは接種されません。そのような学生には、保護者や医師と相談することが勧められます。そして、サポートサービスの連絡先も提供されます。

Q. もし子供が病気や欠席のためにワクチンを受けられなかった場合、どうすればよいですか？

お子さんが学校でのワクチン接種を受けられなかった場合は、できるだけ早くキャッチアップ接種を手配してください。一部の学校では、キャッチアップ接種のクリニックを提供しています。そうでない場合は、GP（一般医）や薬局に連絡して、ワクチン接種の手配をしてください。

Q. 子供の情報はどのように取り扱われますか？

同意書に記載された情報は、NSW州法および連邦法の下でプライバシーが保護されます。その情報は、NSW州保健省の予防接種登録簿、およびオーストラリア予防接種登録簿（AIR）に追加されます。これにより、お子さんの予防接種履歴とリンクされ、MyGovで閲覧が可能となります。

Q. 学校での予防接種について、どこで詳細な情報を得られますか？

詳細は以下からご確認いただけます。

- **NSW州保健省のウェブサイト**
(health.nsw.gov.au/schoolvaccination)
- **最寄りの公衆衛生課に電話（1300 066 055）**

次のステップ

- お子さんの髄膜炎菌ワクチン接種を希望される場合は、同意書にご記入の上、ご署名ください。その同意書をお子さんに持たせて、学校に提出してください。
- お子さんにワクチンを受けさせたくない場合は、同意を提供しないでください。

ACWY 型髄膜炎菌ワクチン接種

2024 年 10 月 © NSW 州保健省 SHPN (HP NSW) 241051-1



ACWY 型髄膜炎菌ワクチン接種の同意書

保護者または後見人の方がご記入ください。黒または青のペンを使用し、**大文字**でご記入ください。

1. 学生の詳細情報 (次の情報はメディケアカードに記載されている情報と一致している必要があります)

姓

名

お子さんのオーストラリアの住所 (例: 5 SMITH LANE)

サブ
ブ名

郵便番号

生年月日

性別

学年

学校の名前

メディケア番号

メディケアカード上のお子さんの名前横にある番号

2. 先住民に該当するかどうか

いいえ はい、アボリジニです はい、トレス海峡諸島民です はい、アボリジニであり、トレス海峡諸島民族でもあります。

3. 保護者 (親権者または後見人) の詳細

私は、ACWY 型髄膜炎菌ワクチンの利点、および、起こりうる副反応に関して提供された情報を読み、それを理解しました。

私は、上記に名前が記入されている私の子供が、ACWY 型髄膜炎菌ワクチンの接種を 1 回受けることに同意します。

保護者または後見人の名前 (例: JOHN SMITH)

携帯電話番号

予備の電話番号 (市外局番を含む例: 02)

メールアドレス

保護者または後見人の署名

日付

Sample

ACWY 型髄膜炎菌ワクチン接種記録

保護者または後見人の方がご記入ください（これらの情報はメディケアカードに記載されている情報と一致している必要があります）

生徒の名前（例：JANE SMITH）

事務局記入欄

腕	<input type="checkbox"/> 左	ワクチン投与時間 (24 時間表記)	ワクチンのバッチ番号
	<input type="checkbox"/> 右	<input type="text"/> : <input type="text"/>	<input type="text"/>
看護師署名		日付	
<input type="text"/>		<input type="text"/> / <input type="text"/> 2 0 <input type="text"/>	
x			

看護師記入欄

ワクチンが接種されなかった理由

- 欠席
- 拒否
- 体調不良
- 署名が未記入
- 同意の取り消し
- その他

保護者 / 後見人 ACWY 型髄膜炎菌ワクチン接種記録

ACWY 型髄膜炎菌ワクチン接種記録

保護者または後見人の方がご記入ください

生徒の名前（例：JANE SMITH）

事務局記入欄

腕	<input type="checkbox"/> 左	ワクチン投与時間 (24 時間表記)	ワクチンのバッチ番号
	<input type="checkbox"/> 右	<input type="text"/> : <input type="text"/>	<input type="text"/>
看護師署名		日付	
<input type="text"/>		<input type="text"/> / <input type="text"/> <input type="text"/>	
x			

ワクチン接種後に行うべきこと

- 後日、この情報の提供を求められる場合がありますので、この予防接種記録を保管しておいてください。
- お子さんの予防接種に関する情報は、オーストラリア予防接種登録簿（AIR）に自動的にアップロードされます。ワクチンを接種した日付をかかりつけの医師に知らせると良いでしょう。

注射部位に局所的な反応が現れた場合の対処法

- 注射部位が痛い場合は、冷たい湿った布を当てて痛みを和らげてください。
- 痛み止めとして、パラセタモールを服用してください。
- 水分を多めに摂取してください。

お子さんに副反応が出て心配な場合は、かかりつけの医師に連絡してください。

MMR ワクチン（麻疹・おたふく風邪・風疹の混合ワクチン）



保護者向け資料

オーストラリア政府は、全国予防接種プログラム（NIP）の下で、一部のワクチンを無料で提供しています。

Q. 麻疹・おたふく風邪・風疹とは何ですか？

麻疹は非常に感染力の強いウイルスで、発熱、咳、発疹を引き起こします。それは、肺炎、脳浮腫、さらには永続的な脳損傷などの重篤な合併症を引き起こす可能性があります。まれに、麻疹は命に関わることもあります。

おたふく風邪はウイルス性の感染症で、耳下腺の腫れや発熱を引き起こします。約10%のケースにおいて、脳の炎症が起こる場合があります。思春期を過ぎた男性の15～30%において、精巣が腫れて痛みを伴うことがあります。妊娠初期に感染すると、流産を引き起こす可能性があります。

風疹（三日はしか）は、発疹、発熱、リンパ節の腫れを引き起こすウイルスです。妊婦が風疹にかかると、赤ちゃんに聴力障害、失明、知的障害、または心臓の問題などの深刻な先天性障害が発生する可能性があります。

Q. 麻疹・おたふく風邪・風疹には、どのように感染しますか？

これらのウイルスは、咳やくしゃみによって感染が広がります。麻疹は特に感染力が強いです。感染者と同じ部屋にいと、ウイルスに感染する可能性があります。

Q. ワクチンはどのように作用しますか？

ワクチンは、免疫系が感染症と戦うのを助けます。予防接種を受けた人がウイルスに接触した場合、身体が感染症により効果的に対処できたり、症状を軽減することができます。

Q. MMR ワクチンの効果はどの程度ですか？

MMR ワクチンは、麻疹・おたふく風邪・風疹の予防に非常に効果的です。

Q. 何回の接種が必要ですか？

過去にすでに MMR ワクチンを 2 回受けていない限り、それを 2 回接種する必要があります。

Q. このワクチン接種を受けるべきでないのは、どのような人ですか？

次に該当する人には、MMR ワクチンを投与しないでください。

- 以前にこのワクチンを接種した時、または、このワクチンの成分に対して、重度のアレルギー反応（アナフィラキシー）を起こしたことがある
- 妊娠している（ワクチン接種後 28 日間は妊娠を避けるべきです）
- 過去 4 週間以内に、生ワクチンの接種を受けている（例：水痘、BCG、または黄熱病）
- 過去 12 か月の間に、輸血や免疫グロブリン注射を受けている
- 次のような理由で免疫力が低下している
 - HIV 感染者・AIDS 患者
 - 高用量の経口コルチコステロイドを服用している人
 - 強力な免疫抑制治療、放射線治療、X 線治療を受けている人
 - リンパ腫、白血病、またはホジキン病などの特定のがんを患っている人

Q. MMR ワクチンには何が含まれていますか？

このワクチンには、ラクトース、ネオマイシン、ソルビトール、マンニトールが微量含まれています。これらの成分は、ワクチンの作用促進や保存剤としての役割を果たします。

Q. ワクチンはどれくらい安全ですか？

オーストラリアのワクチンは非常に安全です。薬品・医薬品行政局（TGA）から承認を得る前に、安全性に関する厳しい検査を通過する必要があります。使用開始後も、TGA がワクチンの安全性を監視しています。

Q. MMR ワクチンにはどのような副反応がありますか？

MMR ワクチンは安全で、耐容性は良好です。副反応は通常軽度で、次のような症状が現れる可能性があります。

- 体調不良
- 発熱
- 感染性のない発疹（接種後 5 ～ 12 日以内に現れることがあります）

まれな副反応には、以下が含まれます。

- 一時的なリンパ節の腫れ
- 関節の痛み
- あざや出血のリスクの増加

アナフィラキシーのような重篤な副反応は非常にまれです。

詳細については、health.nsw.gov.au/schoolvaccination で、消費者向け医薬品情報(CMI)をご確認ください。副反応について心配な場合は、かかりつけの医師にご相談ください。

Q. アナフィラキシーとは何ですか？

アナフィラキシーは非常にまれですが、重度のアレルギー反応です。素早く対処しなければ、意識を失ったり、死に至る場合もあります。ワクチン接種を行う医療従事者は、アナフィラキシーに対処するための訓練を受けています。

Q. 妊娠中の学生はワクチン接種を受けられますか？

いいえ、妊娠中の学生はワクチンを受けるべきではありません。

ワクチン接種の日には、看護師が女性の学生に対して妊娠しているか、または妊娠の可能性があるかを尋ねます。もし学生が「はい」と答えた場合、ワクチンは接種されません。そのような学生には、親や医師に相談することが勧められ、サポートサービスの連絡先が提供されます。

MMR ワクチンを接種した女子生徒は、接種後 28 日間は妊娠を避けるべきです。

Q. 誰が同意を与えることができますか？そして、同意は撤回できますか？

18 歳未満の学生については、親または保護者の同意が必要です。18 歳以上の学生は、自分で同意書に署名することができます。

同意はいつでも撤回することが可能で、学校に書面で通知するか、電話で連絡することで手続きできます。

Q. もし子供が病気や欠席のためにワクチンを受けられなかった場合、どうすればよいですか？

お子さんが学校でのワクチン接種を受けられなかった場合は、できるだけ早くキャッチアップ接種を手配してください。一部の学校では、キャッチアップ接種のクリニックを提供しています。そうでない場合は、GP（一般医）や薬局に連絡して、ワクチン接種の手配をしてください。

Q. 子供の予防接種記録は、どうしたら取得できますか？

お子さんの予防接種記録は、オーストラリア予防接種登録簿（AIR）に追加されます。

保護者は、お子さんが 14 歳になるまで、予防接種の履歴証明書を請求することができます。14 歳以上の学生は、自分自身で予防接種記録を請求することができます。以下の方法で入手することが可能です。

- **メディケアのオンラインアカウントから入手する (my.gov.au)**
- **Medicare Express Plus アプリを利用する (servicesaustralia.gov.au/express-plus-medicare-mobile-app)**
- **AIR 一般問い合わせ窓口**に電話する (1800 653 809)

Q. 子供の情報はどのように取り扱われますか？

同意書に記載された情報はプライバシーとして保護され、法律で守られています。お子さんの情報は NSW 州保健省の予防接種登録簿に追加され、AIR にリンクされるため、MyGov で閲覧が可能です。

Q. 学校での予防接種について、どこで詳細な情報を得られますか？

詳細は以下からご確認いただけます。

- **NSW 州保健省のウェブサイト (health.nsw.gov.au/schoolvaccination)**
- **最寄りの公衆衛生課**に電話 (1300 066 055)

次のステップ

- お子さんに MMR ワクチン（麻疹・おたふく風邪・風疹の混合ワクチン）接種を希望される場合は、本同意書にご記入の上、ご署名ください。その同意書をお子さんに持たせて、学校に提出してください。
- お子さんにワクチンを受けさせたくない場合は、同意を提供しないでください。

MMR ワクチン（麻疹・おたふく風邪・ 風疹の混合ワクチン）

2024 年 11 月 © NSW 州保健省 SHPN (HP NSW) 240754-1.



ポリオワクチン

保護者向け資料

オーストラリア政府は、全国予防接種プログラム（NIP）の下で、一部のワクチンを無料で提供しています。

Q. ポリオとは何ですか？

ポリオは、麻痺や死亡に至る可能性のあるウイルス感染症です。ほとんどのポリオ感染者には症状がありません。約 10% の感染者は、発熱、頭痛、疲労、吐き気、嘔吐を経験することがありますが、通常は回復します。

約 2% の感染者において、ウイルスが背中や首に激しい筋肉痛や硬直を引き起こすことがあります。1% 未満は麻痺を発症し、それが腕、脚、首、または呼吸筋に影響を及ぼすことがあります。

Q. ポリオはどのように感染しますか？

ポリオは、感染者のごく少量の便または唾液との接触によって感染が広がります。手を適切に洗わなかった場合、それが起こる可能性があります。

ウイルスは鼻や口から体内に侵入し、腸を感染させ、血液や神経系に広がる可能性があります。ポリオの感染者は、発症の 10 日前から発症後 10 日間が最も感染力が強いです。

Q. ワクチンはどのように作用しますか？

ワクチンは、免疫系が感染症と戦うのを助けます。予防接種を受けた人がウイルスに接触した場合、身体が感染症により効果的に対処できたり、症状を軽減することができます。

Q. ポリオワクチンの効果はどの程度ですか？

ポリオワクチンの完全接種（3 回）を済ませると、病気の予防に 99% 効果があります。

Q. 誰がこのワクチン接種を受けるべきですか？

ポリオワクチンの 3 回の完全接種を済ませていないすべての若者は、接種を受けるべきです。

Q. このワクチン接種を受けるべきでないのは、どのような人ですか？

次に該当する人には、ワクチンを投与しないでください。

- 以前にこのワクチンを接種した時、重度のアレルギー反応（アナフィラキシー）を起こしたことがある
- ワクチンの成分に対して、重度のアレルギー反応を起こしたことがある

Q. アナフィラキシーとは何ですか？

アナフィラキシーは非常にまれですが、重度のアレルギー反応です。素早く対処しなければ、意識を失ったり、死に至る場合もあります。ワクチン接種を行う医療従事者は、アナフィラキシーに対処するための訓練を受けています。

Q. もし子供がポリオワクチンを受けたかどうか分からない場合、どうすべきですか？

接種記録がない場合でも、お子さんは安全にワクチン接種を受けることができます。

Q. ポリオワクチンには何が含まれていますか？

このワクチンには以下が微量含まれています。

- フェノキシエタノール、ホルムアルデヒド、ポリソルベート 80
- ネオマイシン、ストレプトマイシン、ポリミキシン B
- ウシ血清アルブミン

これらの成分は、ワクチンの作用促進や保存剤としての役割を果たします。製造工程において、牛由来の材料も使用されています。

Q. ワクチンはどれくらい安全ですか？

オーストラリアのワクチンは非常に安全です。薬品・医薬品行政局（TGA）から承認を得る前に、安全性に関する厳しい検査を通過する必要があります。使用開始後も、TGA がワクチンの安全性を監視しています。

Q. ポリオワクチンにはどのような副反応がありますか？

副反応は通常軽度で、次のような症状が現れる可能性があります。

- 接種部位の赤み、痛み、腫れ
- 発熱

重篤な副反応は非常にまれです。

詳細については、health.nsw.gov.au/schoolvaccination で消費者医薬品情報（CMI）をご確認ください。副反応について心配な場合は、かかりつけの医師にご相談ください。

Q. 妊娠中の学生はワクチン接種を受けられますか？

いいえ、妊娠中の学生はワクチンを受けるべきではありません。

ワクチン接種の日には、看護師が女性の学生に対して妊娠しているか、または妊娠の可能性があるかを尋ねます。もし学生が「はい」と答えた場合、ワクチンは接種されません。そのような学生には、親や医師に相談することが勧められ、サポートサービスの連絡先が提供されます。

Q. 誰が同意を与えることができますか？そして、同意は撤回できますか？

18歳未満の学生については、親または保護者の同意が必要です。18歳以上の学生は、自分で同意書に署名することができます。

同意はいつでも撤回することが可能で、学校に書面で通知するか、電話で連絡することで手続きできます。

Q. もし子供が病気や欠席のためにワクチンを受けられなかった場合、どうすればよいですか？

お子さんが学校でのワクチン接種を受けられなかった場合は、できるだけ早くキャッチアップ接種を手配してください。一部の学校では、キャッチアップ接種のクリニックを提供しています。そうでない場合は、GP（一般医）や薬局に連絡して、ワクチン接種の手配をしてください。

Q. 子供の予防接種記録は、どうしたら取得できますか？

お子さんの予防接種記録は、オーストラリア予防接種登録簿（AIR）に追加されます。

保護者は、お子さんが14歳になるまで、予防接種の履歴証明書を請求することができます。14歳以上の学生は、自分自身で予防接種記録を請求することができます。以下の方法で入手することが可能です。

- **メディケアのオンラインアカウントから入手する (my.gov.au)**
- **Medicare Express Plus アプリを利用する (servicesaustralia.gov.au/express-plus-medicare-mobile-app)**
- **AIR 一般問い合わせ窓口で電話する (1800 653 809)**

Q. 子供の情報はどのように取り扱われますか？

同意書に記載された情報はプライバシーとして保護され、法律で守られています。お子さんの情報はNSW州保健省の予防接種登録簿に追加され、AIRにリンクされるため、MyGovで閲覧が可能です。

Q. 学校での予防接種について、どこで詳細な情報を得られますか？

詳細は以下からご確認いただけます。

- **NSW州保健省のウェブサイト (health.nsw.gov.au/schoolvaccination)**
- **最寄りの公衆衛生課に電話 (1300 066 055)**

次のステップ

- お子さんにポリオワクチン接種を希望される場合は、本同意書にご記入の上、ご署名ください。その同意書をお子さんに持たせて、学校に提出してください。
- お子さんにワクチンを受けさせたくない場合は、同意を提供しないでください。

水痘（みずぼうそう）ワクチン接種



保護者向け資料

オーストラリア政府は、全国予防接種プログラム（NIP）の下で、一部のワクチンを無料で提供しています。

Q. 水痘とは何ですか？

水痘は、水痘帯状疱疹ウイルスによって引き起こされる非常に感染力の強い病気です。一般的に、健康な子供の場合、以下のような軽度の症状が起こります。

- 軽い発熱
- 鼻水
- 体調不良
- 発疹が水ぶくれになる

水痘は、大人や免疫力が低下している人において、より重症化する可能性があります。まれに、次のような症状を引き起こすことがあります。

- 筋肉の動きの喪失（4,000 件に 1 件の割合）
- 脳の炎症（10 万件に 1 件の割合）

妊婦が水痘にかかると、赤ちゃんが早産となったり、瘢痕や四肢の問題などの先天性異常を持って生まれる可能性があります。

Q. 水痘にはどのように感染しますか？

- 病気の初期段階では、水痘は咳によって感染します。
- その後、水ぶくれから出た液体との接触によって広がります。

水痘にかかっている人は、次の期間にウイルスを広める可能性があります。

- 発疹が現れる 1～2 日前（鼻水が出る段階）
- 発疹が現れてから最大 5 日間（水ぶくれがかさぶたになるまで）

Q. ワクチンはどのように作用しますか？

ワクチンは、免疫系が感染症と戦うのを助けます。予防接種を受けた人がこれらの感染症に接触した場合、免疫系がより効果的に対処できるため、その発症を予防したり、症状を軽減することができます。

Q. 水痘のワクチンの効果はどの程度ですか？

ワクチンを 1 回接種することで、水痘を 80～85% の確率で予防でき、重症化に対して非常に効果的です。

Q. 誰がこのワクチン接種を受けるべきですか？

- 14 歳以下の子供は、すでにワクチン接種を受けている（通常は 18 ヶ月で接種）か、水痘にかかったことがある場合を除いて、水痘のワクチンを 1 回接種する必要があります。
- 14 歳以上の子供は、1～2 か月の間隔で 2 回接種する必要があります。

Q. このワクチン接種を受けるべきでないのは、どのような人ですか？

次に該当する人には、ワクチンを投与しないでください。

- 以前にこのワクチンを接種した時、または、このワクチンの成分に対して、重度のアレルギー反応（アナフィラキシー）を起こしたことがある
- 妊娠している（ワクチン接種後 28 日間は妊娠を避けてください）
- 過去 12 か月の間に、輸血や免疫グロブリン注射を受けている
- 過去 4 週間以内に、生ワクチンの接種を受けている（例：MMR、BCG、または黄熱病）
- 次のような理由で免疫力が低下している
 - HIV 感染者・AIDS 患者
 - 化学療法や放射線治療を受けている、または高用量のコルチコステロイドを服用している
 - リンパ腫や白血病のような重度の免疫障害を抱えている

Q. アナフィラキシーとは何ですか？

アナフィラキシーは非常にまれですが、重度のアレルギー反応です。素早く対処しなければ、意識を失ったり、死に至る場合もあります。ワクチン接種を行う医療従事者は、アナフィラキシーに対処するための訓練を受けています。

Q. 子供が水痘にかかったか、またワクチンを受けたかどうか分からない場合は、どうすればいいですか？

もし確信が持てない場合でも、お子さんは安全に水痘のワクチンを接種することができます。

Q. 水痘ワクチンには何が含まれていますか？

このワクチンには以下が微量含まれています。

- スクロース、ゼラチン、尿素、グルタミン酸ナトリウム
- MRC-5 細胞の成分（ワクチン製造に使用される）
- 微量のネオマイシンおよびウシ血清

これらの成分は、ワクチンの作用促進や保存剤としての役割を果たします。製造工程において、牛由来の材料も使用されています。

Q. ワクチンはどれくらい安全ですか？

オーストラリアのワクチンは非常に安全です。薬品・医薬品行政局（TGA）から承認を得る前に、安全性に関する厳しい検査を通過する必要があります。使用開始後も、TGA がワクチンの安全性を監視しています。

Q. 水痘ワクチンにはどのような副反応がありますか？

副反応は通常軽度で、次のような症状が現れる可能性があります。

- 接種部位の赤み、痛み、腫れ
- 発熱

重篤な副反応は非常にまれです。詳細については、health.nsw.gov.au/schoolvaccination で消費者医薬品情報（CMI）をご確認ください。副反応について心配な場合は、かかりつけの医師にご相談ください。

Q. 妊娠中の学生はワクチン接種を受けられますか？

いいえ、妊娠中の学生はワクチンを受けるべきではありません。

ワクチン接種の日には、看護師が女性の学生に対して妊娠しているか、または妊娠の可能性があるかを尋ねます。もし学生が「はい」と答えた場合、ワクチンは接種されません。そのような学生には、親や医師に相談することが勧められ、サポートサービスの連絡先が提供されます。

水痘ワクチンを接種した女子生徒は、接種後 28 日間は妊娠を避けるべきです。

Q. 誰が同意を与えることができますか？そして、同意は撤回できますか？

18 歳未満の学生については、親または保護者の同意が必要です。18 歳以上の学生は、自分で同意書に署名することができます。

同意はいつでも撤回することが可能で、学校に書面で通知するか、電話で連絡することで手続きできます。

Q. もし子供が病気や欠席のためにワクチンを受けられなかった場合、どうすればよいですか？

お子さんが学校でのワクチン接種を受けられなかった場合は、できるだけ早くキャッチアップ接種を手配してください。一部の学校では、キャッチアップ接種のクリニックを提供しています。そうでない場合は、GP（一般医）または薬剤師にワクチン接種を完了してもらうための書類を学校が提供します。

Q. 子供の予防接種記録は、どうしたら取得できますか？

お子さんの予防接種記録は、オーストラリア予防接種登録簿（AIR）に追加されます。

保護者は、お子さんが 14 歳になるまで、予防接種の履歴証明書を請求することができます。14 歳以上の学生は、自分自身で予防接種記録を請求することができます。以下の方法で入手することが可能です。

- **メディケアのオンラインアカウントから入手する (my.gov.au)**
- **Medicare Express Plus アプリを利用する (servicesaustralia.gov.au/express-plus-mobile-apps)**
- **AIR 一般問い合わせ窓口**に電話する (1800 653 809)

Q. 子供の情報はどのように取り扱われますか？

同意書に記載された情報はプライバシーとして保護され、法律で守られています。お子さんの情報は NSW 州保健省の予防接種登録簿に追加され、AIR にリンクされるため、MyGov で閲覧が可能です。

Q. 学校での予防接種について、どこで詳細な情報を得られますか？

詳細は以下からご確認いただけます。

- **NSW 州保健省のウェブサイト (health.nsw.gov.au/schoolvaccination)**
- **最寄りの公衆衛生課**に電話 (1300 066 055)

次のステップ

- **お子さんに水痘ワクチン接種を希望される場合は、本同意書にご記入の上、ご署名ください。その同意書をお子さんに持たせて、学校に提出してください。**
- **お子さんにワクチンを受けさせたくない場合は、同意を提供しないでください。**

次のステップ

- **お子さんに水痘ワクチン接種を希望される場合は、本同意書にご記入の上、ご署名ください。その同意書をお子さんに持たせて、学校に提出してください。**
- **お子さんにワクチンを受けさせたくない場合は、同意を提供しないでください。**

水痘（みずぼうそう）ワクチン接種

2024年10月 © NSW 州保健省 SHPN (HP NSW) 240756-1.



